

「いじめの問題への対応状況の調査」結果概要（11月末現在）

平成28年2月
北海道教育委員会

◆ 調査の概要

- 1 調査の趣旨
いじめの問題の未然防止、早期発見・早期解消の取組の一層の充実を図るため
- 2 調査対象校 《計1727校》
・札幌市立学校を除く道内すべての公立小・中・高等学校、中等教育学校、特別支援学校
・小学校891校、中学校（登別明日中等教育学校前期課程含む）514校、
高等学校（登別明日中等教育学校後期課程含む）262校、特別支援学校60校
- 3 調査対象期間
平成27年4月～11月

◆ 調査の結果

各学校が認知したいじめの件数及び対応状況（平成27年4月～11月）

		認知したいじめの件数	解消したもの	一定の解消が図られたが、継続支援中のもの	解消に向けて取組中のもの	その他
第3回報告 （4月～11月）		2207	2028（ 91.9% ）	95（ 4.3% ）	83（ 3.8% ）	1（ 0.0% ）
	小学校	903	816（ 90.4% ）	55（ 6.1% ）	31（ 3.4% ）	1（ 0.1% ）
	中学校	874	826（ 94.5% ）	23（ 2.6% ）	25（ 2.9% ）	0（ 0.0% ）
	高等学校	404	367（ 90.8% ）	12（ 3.0% ）	25（ 6.2% ）	0（ 0.0% ）
	特別支援	26	19（ 73.1% ）	5（ 19.2% ）	2（ 7.7% ）	0（ 0.0% ）
内訳	うち第1回 （4月～6月）	798	785（ 98.4% ）	6（ 0.8% ）	6（ 0.8% ）	1（ 0.1% ）
	小学校	257	253（ 98.4% ）	3（ 1.2% ）	0（ 0.0% ）	1（ 0.4% ）
	中学校	386	380（ 98.4% ）	2（ 0.5% ）	4（ 1.0% ）	0（ 0.0% ）
	高等学校	146	144（ 98.6% ）	1（ 0.7% ）	1（ 0.7% ）	0（ 0.0% ）
	特別支援	9	8（ 88.9% ）	0（ 0.0% ）	1（ 11.1% ）	0（ 0.0% ）
	うち第2回 （7月～9月）	262	233（ 88.9% ）	18（ 6.9% ）	11（ 4.2% ）	0（ 0.0% ）
	小学校	107	87（ 81.3% ）	15（ 14.0% ）	5（ 4.7% ）	0（ 0.0% ）
	中学校	100	94（ 94.0% ）	2（ 2.0% ）	4（ 4.0% ）	0（ 0.0% ）
	高等学校	51	49（ 96.1% ）	0（ 0.0% ）	2（ 3.9% ）	0（ 0.0% ）
	特別支援	4	3（ 75.0% ）	1（ 25.0% ）	0（ 0.0% ）	0（ 0.0% ）
	うち第3回 （10月～11月）	1147	1010（ 88.1% ）	71（ 6.2% ）	66（ 5.8% ）	0（ 0.0% ）
	小学校	539	476（ 88.3% ）	37（ 6.9% ）	26（ 4.8% ）	0（ 0.0% ）
	中学校	388	352（ 90.7% ）	19（ 4.9% ）	17（ 4.4% ）	0（ 0.0% ）
	高等学校	207	174（ 84.1% ）	11（ 5.3% ）	22（ 10.6% ）	0（ 0.0% ）
	特別支援	13	8（ 61.5% ）	4（ 30.8% ）	1（ 7.7% ）	0（ 0.0% ）
	前年度第3回 （4月～11月）		1886	1786（ 94.7% ）	59（ 3.1% ）	39（ 2.1% ）
	小学校	639	605（ 94.7% ）	23（ 3.6% ）	11（ 1.7% ）	0（ 0.0% ）
	中学校	784	758（ 96.7% ）	16（ 2.0% ）	10（ 1.3% ）	0（ 0.0% ）
	高等学校	439	405（ 92.3% ）	20（ 4.6% ）	13（ 3.0% ）	1（ 0.2% ）
	特別支援	24	18（ 75.0% ）	0（ 0.0% ）	5（ 20.8% ）	1（ 4.2% ）